



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 高 梨 哲 男
幹事 高 橋 智 弘

奉仕プロジェクト
委員会委員長 渡 辺 敬 藏

会報写真担当 梅 津 一 匡

イマジン
ロータリー

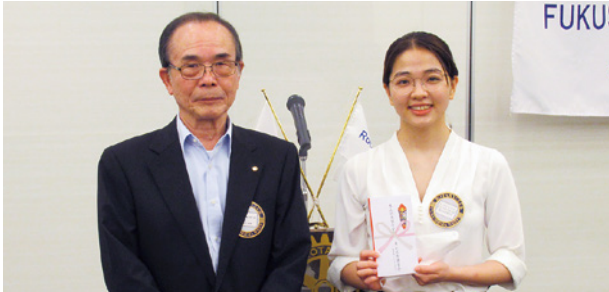
令和4年9月26日(月) 第9回 通算第1637回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第9回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 高 梨 哲 男会長
- ◇ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 佐 藤 卓 立会員
- ◇お客様並びにビジター紹介
米山記念奨学生 レティ トウ ハーさん
- ◇9月米山記念奨学金給付
米山記念奨学生 レティ トウ ハーさん



- ◇会長あいさつ 高 梨 哲 男会長
暑さ寒さも彼岸までと申します。最近日は短く、朝夕はめっきり涼しくなり、田んぼの稲穂もすっかり黄金色に染り、早いところでは、新米の季節になりました。

会長スピーチは時事問題にロータリーでは言及してはならないという不文律みたいな雰囲気があります。老婆心かもしれませんが、昨今の政治経済状況はたとえ単なるボランティア団体であるR.C.でも看過できないことばかりです。

大義名分のない国葬が明日開催されますが、数々の疑惑に満ちた故人に我々の税金を使って弔意を示す必要があるのか、思考してみてください。

又、為替介入は円安抑制に効果があるようですが、物価上昇に歯止がかかるのは限定的で、国際世論からすれば国家が姑息な手段で、少ないドルを売って円を買う行為はいつまでもつか、その間、経済界の我々末端の苦痛を甘受することなく、国際収支の赤字という大問題をばかし世間のどうでもいいような諸事に右往左往し、感覚を麻痺させて問題提起をするだけのメディアの追求も空まわりするばかりで解決策を示すことはできない。これは何とかならないものか、何とかしなくちゃならないと嘆くだけで行動は起こさない。

そんな思考回路の昨今、R.C.の理念の理解力もかなり老いており、目前の活動にも満足な参加ができない自分に閉口しております。

- ◇幹事報告 高 橋 智 弘幹事

○例会変更のお知らせ

○その他のお知らせ

・10月9日(BRLI)パート2が開催されます。ご参加希望の方は事務局までお申込みください。

・地区戦略委員会より、会員満足度調査が届いております。こちらはウェブにて回答するものとなっているため、メールにて送信しております。記入式をご希望の方は事務局までお知らせください。

・9月ロータリーレートは1ドル139円となっております

すのでお知らせいたします。

委員会報告

- ◇プログラム・出席・スマイリングBOX小委員会 寺 島 英 樹委員長
 - 梅津一匡会員=先日、スポGOMIに参加しました。たばこゴミ担当梅津かずまさ。
 - 久米允彦会員=ハーさん、お帰りなさい。
 - 宮崎秀剛会員=本日もお世話になります。
- 奨学生スピーチによせて——
- 高梨哲男会長 ○朝倉久仁男会員 ○大平謹一郎会員
 - 黒澤信之会員 ○佐藤卓立会員 ○佐藤宗弘会員
 - 佐藤慶行会員 ○高橋智弘幹事 ○西形健吉会員
 - 野尻榮一会員 ○寺島英樹会員

本日のスマイリングBOX集計14件 28,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

- ◇本日のプログラム

- 米山記念奨学生スピーチ

レティ トウ ハーさん
皆様、おはようございます。いつもお世話になっております。今日の例会で、発表させていただき、どうもありがとうございます。これから、発表の内容を紹介させていただきます。



発表の内容を大きく二つの部分に分けます。まず、今回、帰省の感想について話したいです。そして、日本での就職活動について報告したいです。

まず、1つ目の部分をいきます。新型コロナウイルスの影響で実家へ帰れなかったため、3年ぶりに今年の夏休みにベトナムへ1ヶ月ぐらいい家族に会いに帰りました。私の両親は奨学金を支えてくださっている皆様のサポートと助けに本当に感謝しています。

コロナの大流行後、幸いにも両親はまだ元気なので幸せな気分ですが、すでに両親が年をとっていることを実感しています。両親の栄養補給のために、自分でおいしい料理を作りました。料理は友人やユーチューブから学びました。日本に来る前は料理の作り方を知らなかったため、両親は驚いていました。家族の食事は本当に貴重で、言葉では伝えられない温かさがあります。

また、親戚やベトナムでの同級生を訪ねたりしました。そして、久々の帰国なので、ダナン、フエ、ホイアンなどベトナムの中部のところに旅行して、ベトナムの観光業界が非常に発展していると感じています。自然の風景がとても美しく、食事もおいしく、値段もかなり安いです。そのためか、旅行するためにベトナムを選ぶ外国人の数はだんだん増えています。レストラン、観光地、遊園地、ショッピングセンター、ホテルなども多くなります。しかし、人々の生活の質を向上させるために、解決しなければならぬ2つの問題があると私は考えています。1つは環境問題、特にゴミ処理することです。ほこりが多く、ゴ

ミの分別が不十分で、公共の場は無秩序にゴミが放置されていることが多いと、空気の質が低下しています。2つ目の問題は、交通だと思えます。主な交通手段はやはりバイクで、電車などの公共交通機関も少ないので、利便性はあまりよくありません。この2つの大きな問題が解決されれば、ベトナム人の生活の質が向上するだけでなく、海外からの観光客もさらに増えると思えます。しかし、この2つの問題を解決するのは簡単ではなく、多くの時間を要し、政府と国民の協力が必要だと考えます。

次は、2つ目の部分をいきます。私は現在4年生ですが、日本で多くの学生がそうであるように、大学3年生の後期から就職活動に取り組み始めました。日本での就職活動は長い道のりであり、失敗から多くの学びを得ることができました。就活に注力しなかったため、アルバイトを減らしました。毎月、ロータリー米山奨学金をいただき、私にとって非常に助けになっています。それから、ロータリー米山奨学会の皆様、特に福島西ロータリークラブの皆様へ心から感謝しております。

おかげさまで、長い間努力した結果、5社から内定をいただくことができました。最後まで、悩んでいますがニッセイ情報テクノロジーという会社で働くことを決意しました。

今後、大学で学んでいる専攻とは異なる、システムエンジニアとして働き、その理由は以下のようです。日本の病院に行ったことがありますが、その病院でITシステムのおかげで、オンラインで予約ができるので、時間が節約でき、自分の病状が保存し、管理されました。そのため、ITの力を実感しています。そのきっかけでIT技術を利用し、人々の生活に貢献したいと考え、IT業界を希望しています。そして、ニッセイ情報テクノロジーの強みは日本生命の情報システム構築でのノウハウを利用し、保険や年金やヘルスケアなどの分野に、高品質なITソリューションを提供することを学びました。私の希望仕事と一致して、とても魅力を感じています。さらに、現在、その会社はベトナム企業と協力して、オフショア開発をよく行っていますので、ベトナムと日本のかけ橋になりたいです。そのため、その会社を決意しました。

就職活動を通じて、自分を見つめ直し、自分をより理解することができました。自分の長所、短所、目標、夢など、一見わかりやすいようで、結構時間がかかるものです。

来年、社会人になり仕事を通じて、信頼され、成長できる社会人になりたいと考えています。教えてもらった内容をしっかりと学んで、1日でも早く会社に貢献できるようになりたいです。なぜかと言うと、私はチャレンジ精神を持つこととそれから得られる経験はとても意味があり、乗り越えるたびに自分が成長していくからです。そして、自分の新たな限界を発見する機会にもなっています。社会は急速に発展していますので、新しいことを学び、スキルを磨いて自分を成長させることが必要だと思います。だから、私は困難を恐れず、常に前を向いて進んでいく生き方を大事にしています。さらに、仕事は一人で完結するものではないと思えますので、チームワークの効率を上げるためにどうすればいいかということに非常に関心があります。一人一人の視点や考え方が違いますので、チームワークを通して価値観や視野を広げると考えます。メンバーの強みを生かせば、チームワークの力で大きな課題を解決できると思えます。現在、内定をいただいたからには、卒業論文に力を入れるだけでなく、これからの仕事に必要なスキルをもっと身につけなければなりません。

私の発表、ここで終わります。ご清聴、どうもありがとうございました。

○新世代会議協議会

○公共イメージ委員会スピーチ



◇閉会点鐘

※会報カメラ担当

高 梨 哲 男会長

梅 津 一 匡会員

「第2回スポGOMI大会 in ふくしま」参加しました!

日時：9月25日(日)10:00～

開催場所：福島駅東口 まちなか広場



ゴミは、幸せの抜け殻。
スポGOMIとは?

スポーツのチカラで、国や地域の社会問題を解決!
気軽にスポーツで、持続的な社会貢献の意識改革

スポーツと社会貢献を結び付けたスポGOMIが、社会問題を解決できる効果

効果 1	効果 2	効果 3	効果 4
気軽に、スポーツで 街の環境美化 スポーツなので、気軽な気持ちで参加しやすく、持ち運びをしながら、社会貢献活動を始めるきっかけが作れます	楽しみながら自然に 意識改革を促進 楽しみながら、環境のさまざまな不便さに気付くようになり、自然と意識改革を促進していきます	地域コミュニティなどの リアルな繋がり構築 インターネットやSNSの時代だからこそ、地域コミュニティなど、いま求められるリアルな繋がりが作りやすくなります	子供たちへの効果による 将来への持続性 大人はもちろん、特に子供たちに効果的な社会貢献の促進力を持ち、将来への持続的な社会貢献活動の意識が身につきます

スポGOMIは、楽しみながら社会貢献、環境意識を改革する「きっかけ作り」として最適なスポーツです。

誰でも参加できる社会貢献活動を兼ねた新たなスポーツ「スポGOMI」を福島に広めるとともに、市民のみならずといっしょに、環境美化意識を高める活動として開催いたします。

